



令和4年度に向けて



会長 桶田 正信

梅の香りただよう春暖のみぎり、皆様方におかれましてはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

また、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により各地区、各クラブにおきまして、工夫されながら活動を継続していただいておりますことに、心から敬意を表するとともに深く感謝申し上げます。

いよいよ令和3年度も残り1ヶ月となりました。新年度を迎えるにあたり、連合会事業につきましても、まず、すべて実施する方向で進めていきたいと考えております。もちろん感染予防の徹底や感染状況を踏まえた上でのことですが、コロナ禍と言われ3年目となります。少しずつではありますがありますが、皆様の協力のもと、活動していきたいと思っております。

令和4年度は栃木県にて、いちご一会とちぎ国体の開催に伴い、当連合会主催の軽スポーツ大会(輪投げ・ペタンク・グラウンドゴルフ)は、6月に開催することとなり、地区連絡協議会の会長をはじめ、各単位クラブ会長、会員の皆さまには、出場選手を決めるための予選会等、例年より早めの準備をされており、コロナ禍ではありますが工夫され、大会に向けてご協力いただき、有難く思っております。3年振りの大会が無事に開催できますよう、心を一つにして頑張っていきましょう。

令和4年度 主な行事予定

月	行事等
6月	各種軽スポーツ大会
10月	老人クラブのつどい(式典)
11月	サークル活動発表会 作品展示会

事務局からのお知らせ

○「宇老連全体会議について」

令和4年3月29日(火)に宇都宮市立南図書館ザンクロスホールにて各地区連絡協議会長並びに各単位クラブ会長を対象に宇老連全体会議を開催いたします。令和4年度は、いちご一会とちぎ国体が開催されることに伴い、当連合会主催の軽スポーツ大会が6月に実施されます。また、新年度までにご用意いただく各地区、各単位クラブの役員名簿、会員名簿、年間行事予定などを配布しますのでご出席くださいますようお願い申し上げます。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合もあります。

ご理解ご協力をお願いいたします。

○「各種変更等について」

各地区連絡協議会・各単位クラブ等におきまして、役員交代等が決まっている場合には、事前に連合会事務局までご連絡をお願いいたします。その際は必ず、各地区・各単位クラブ等にて十分に協議をしていただき、新年度提出物等の遅れがないようご協力をお願いします。

※会長並びに会計が変更になった場合には、□座名義の変更手続きを忘れずお願いします。

令和3年度 リーダー研修会を開催

【第1回目 令和3年11月5日(金)・第2回目 令和3年12月10日(金)】

新型コロナウイルス感染症が未だ終息の気配を見せず、日々の活動において我慢の連続。この状況において、何も出来ない諦めず、感染予防に努め、出来ることから始めていく選択をされている会員の方々もいらつしやると思います。連合会でも事業のほとんどが中止され、会員の皆様との活動も少なくなってしまいました。このままでは意欲・行動力の低下に繋がってしまう、それだけは絶対に避けなければいけません。そこで、連合会と関係機関等で十分に協議し、出席者の同意もいただき、感染予防の徹底を図って、リーダー研修会を開催しました。今年度は、環境問題をテーマに、第1回目は『SDGs』講座・第2回目は『SDGs』現地視察です。前回の機関紙「いちよう」36号で特集を組み、第1回目の研修会をお伝えしたなかで、詳しく掲載させていただきました。今回は、第2回目『SDGs』現地視察についてご報告します。

今回の現地視察は、前回の講座で学んだ中で、私たちにとって一番身近な問題「ゴミ」について清掃工場「クリーンセンター下田原」と最終処分場「エコパーク下横倉」へ視察に行きました。私たちが生活していく中で毎日出てしまうゴミですが、どのような過程で環境に配慮し、人々が快適に暮らしているのかを詳しく説明していただき、施設見学することによって、より詳しく日々の生活の注意点などがわかりました。まずは、私たちにできることとして、ゴミの分別・減量。もつと解り易く言うと、必要な物を、必要な分だけ。食事は作りすぎず、食べきれないだけ。賞味期限・消費期限の確認。焼却物・不燃物・資源物等、分別の徹底。清掃工場では、焼却しきれなかったゴミの中に不燃物や危険物が混ざっていた残骸を目にし、私たちひとり一人が注意しなければいけない、住み続けるため。未来のために協力をしていくべき現実を改めて考えさせられました。その後訪れた最終処分場は、宇都宮市内各清掃工場での焼却処理から出た焼却灰を埋立てる施設です。令和2年から稼働し、今後15年間で満杯予定になってしまおうです。この先、あと何か所このような場所が必要となってしまつのか。今私たちにできること。もう一度考え直す時が来ているようです。今回、ご参加くださいました各地区のリーダーの皆さんからまず実践していただき、各会員の皆様にもご協力いただきながら、連合会も『SDGs』の目標に取り組んでいきたいと思えます。



クリーンセンター下田原見学の様子



エコパーク下横倉見学の様子



会員に配った手指消毒用スプレー

講師の方にお話をいただきながら、会員の皆さんと自身の健康について日頃の状況などを話し、これからも、感染予防に努めながら活動して行くこととなりました。参加していただいた方はもちろん、クラブの全員に手指消毒用のスプレーを購入し、お配りしました。今後もう少しづつではあります、活動を継続していきたいと思えます。皆様も一緒に頑張りましょう!!

桜地区 桜2丁目桜秋会
会長 片桐 博文
桜2丁目桜秋会は、30名の会員で活動をしています。新型コロナウイルス感染症の影響により、普段通りとはいきませんが、今出来ることを考えながら実践しています。今年度は、宇都宮市保健所の方を招き感染症予防等に関する研修会を実施しました。

コロナ禍でも活動しています!!

“クラブづくりは、仲間づくりから” おいちょう宇都宮地区活動だより



上河内地区

「上河内地区老人クラブ」

連絡協議会の活動」

上河内地区老人クラブ連絡協議会

会長 鶴田勝善

私たちの上河内地区老人クラブ連絡協議会は、地域の保育園、小学校行事への支援や中学校校庭の庭木剪定を毎年計画しています。

ここ2年、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になることもありましたが、令和3年度は、11月27日に上河内中学校の庭木剪定と草刈りを連絡協議会会員10名で行いました。会員各自が電動バリカンや剪定バサミ、草刈り機などの用具を持参して作業を行い、後片付けは中学校の生徒もお手伝いいただいて無事作業が終了しました。また、12月3日には上河内中央小学校にて1・2年生、約100名と連絡協議会会員20名が参加して「お手玉あやとり・おはじき・だるま落とし・けん玉」など14種目の昔遊びを行いました。昨年は実施できず残念でしたが、今年は、子どもたちと昔遊びの楽しさを体験してもらおうことができました。後日、子どもたちから感謝の手紙をいただきました。

また今回、連絡協議会で計画した行事にご協力下さいました皆様には改めて感謝しております。今後も宜しく願います。



子どもたちとの昔遊び交流事業



保育園での活動



子どもたちとのだるま落としの様子



子どもたちとのけん玉の様子

交流広場



「健康増進と社会奉仕」

五代若松原地区 若松原北長生会 会長 小榎 武男

若松原北長生会の会員は現在43名（男性15名、女性28名）で構成されています。少ない会員ですが皆さん元気に活躍しています。私たちの会は、親睦と健康、社会奉仕を目的として活動しています。現在、コロナ禍で多数集まるのは三密を避けるということで、親睦活動（お花見会・お楽しみ会・新年会）は全て中止とさせて頂いています。健康維持活動は「いきいき100歳体操」を実践しています。この体操は椅子に座り、腕や足に自分に合った「重り」をつけ、スローテンポの童謡曲に合わせて手足を動かします。また、社会奉仕活動については、年3回のうち2回は、私たちの活動拠点である西原北公民館周辺の草むしりを行ない、3回目はひとり暮らしの高齢者宅への家庭訪問をしています。これからは新型コロナウイルス感染症に負けず、親睦、健康、社会奉仕を掲げて会を運営していきます。合言葉は「共に100歳までがんばろう!!」です。



草むしりを終えて記念撮影



いきいき100歳体操の様子

「クリスマス行事」

昭和地区 戸祭台悠友会 会長 清水 孝一

今年度、私たちのクラブでも新型コロナウイルス感染症の影響で種々のサークル活動・旅行・懇親会・サロンなどの行事を見合わせるようになりました。周りの感染状況を確認しながら少し落ち着いた頃には、通常実施しているグラウンドゴルフの他に、主に2つのことを実施しました。1つ目は、いつも利用させていただいている自治会館（通称：わいわいハウス）のクリスマスイルミネーションの飾り付け。会員はもとより住民、子どもたちに好評を頂いています。2つ目は、クリスマスプレゼント。クリスマスのお菓子をクラブの全会員にプレゼントし、会員一人ひとりの様子がうかがい知れました。今後も会員の皆様、地域の方々と協力し合って活動を続けていきたいと思えます。



クリスマスイルミネーション



クリスマスプレゼントの配布



ふれあい

「ふれあいサロンで楽しいクラブ」

姿川地区 砥上団地寿会 会長 山本 兼司

私たちの砥上団地寿会は、昭和47年に結成されて、今年でクラブ創立50周年になりますが、会員は10年前の80名から半減し40名となり、平均年齢84歳と超高齢者のクラブになっています。

会員の健康と親睦、そして奉仕活動を目標とするクラブの主な事業として、ふれあいきいきサロン「レク塾」を立ち上げて、公民館を地域の居場所として、サロン活動と健康づくり活動など、月1回以上を目標に実施しています。

サロン活動では、ギター伴奏によるコーラス、大正琴や盆踊り・フラダンスと折り紙・塗り絵など様々な学習や発表会を実施しています。

健康づくり活動では、市のポイント事業に登録して、かんたん体操や輪投げ・吹き矢などの軽運動でロコモ予防を図っています。今般のコロナ禍の影響で中止された事業が復活できて、一緒に「お茶し・お話し・食事して」みんなの笑顔が戻ることを願っています。



お茶会の様子



新年会で記念撮影

「コロナ禍での年末年始」

峰地区 宇大南平松元気会 会長 齊藤 正行

今年15年目の元気会は、現在会員50名で男女の割合も半々で活動しています。コロナ禍の為、活動が自粛され相互の支え合いや社会参加ができない残念な状況であります。その中でも年末に行われた、宇都宮大学南側、塀沿いの清掃活動は多くの会員が参加し、親睦と朝の清々しい中での奉仕活動は非常に気持ち良く、皆笑顔で「やったね！よい年を迎えられる」と満足感でいっぱいでした。また、女性部会主催の映画鑑賞会もマスク着用、手洗い、体温測定、換気をしながら「ニュー・シネマ・パラダイス」を鑑賞し、約2時間の映画でしたが内容も素晴らしくとても良かったと好評でした。更には、若手会員による夜間パトロールの実施です。このパトロール隊も今年で結成10年になり、毎月1回、第3木曜日に実施し、コロナ禍でも実施しています。平松町交番署長も同行し、地域の安心・安全な街づくり、事件・事故の少ない街づくりを目指しています。



清掃活動の様子



映画鑑賞会で記念撮影

な方々をご紹介します。



していただく予定となっておりますが、依頼されていた企画が変更になり、皆様からお預かりしました方々には感謝申し上げます。今後も素晴らしい活動を継続されることを応援しております。



雀宮地区

中島町熟年の会 会長 松田 一郎

雀宮東小学校との世代間交流学習が始まってから、20年以上続いています。クラブ会員が学年ごとに内容を変え、昔の生活において必要だった道具などの使い方や、昔遊びの楽しさを子供たちに教えています。失敗したり、大声で笑ったり、教室のあちこちで響く楽しそうな様子に心が温かくなります。私たちが教えるだけでなく、教わることもあり、何より、元気をもらっていることが励みになります。地域活動の一環としてはじめた学校との交流を、これからも楽しく続けていきたいと思ひます。

緑が丘地区

緑1丁目グリーンシルバークラブ 会長 大垣 龍夫

緑1丁目グリーンシルバークラブは、平成24年に結成し、現在会員が55名です。新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、会員全体が集まったの行事は、2年間開催できなかったのが残念です。そんな中、毎月第3金曜日の防犯パトロールと、毎日、緑が丘小学校児童が登校する際の見守り活動は、休みなく行いました。朝、7時30分から8時まで、会員が交代で担当しています。学校前に交通量の多い危険な横断歩道があるので、気が抜けません。歩道橋を渡って元気よく校内に入っていく児童たちの背中を見ながら「友達と楽しく遊んでね」と、心の中でエールを送り、朝の見守り活動が無事に終了します。今後も子供たちや、地域のために活動を続けていきたいと思ひます。



宮の原地区

笑和の会 会長 新島 哲

「元気に咲いてるよ。頑張ってるね!」これは、花壇に咲くダリアを見た、老人クラブ「笑和の会」会員の言葉です。ここは不動前住宅児童公園。

花を育てるのは会員たちで、会では、四半期毎の花壇整備、ラジオ体操後の水やりなどを欠かすことなく続けています。

この公園には、桜の大木が2本あります。春には見事な花を咲かせて住民の憩いの場となりますが、この2年間は、コロナ禍の影響で老桜の恩恵を受けられません。

「笑和の会」は、自治会に協力して、公園の美化とともに立木の枝剪定による安全確保に努めています。



社会貢献活動が熱心

この度、宇都宮市が発行する広報「うつのみや」に連合会が紹介され、本来であれば皆さんの活動を掲載原稿を連合会が発行する機関誌「いちよう」にてご披露させていただくこととなりました。ご協力いただき



宝木地区

宝木2-3シニアクラブ 会長 宮田 光進

平成29年に愛護会を結成して町内の児童公園や駒生川遊歩道の花壇作りをしています。年3回花を植え、月2回除草や清掃を行っています。

昨年からは「町内花いっぱい運動」として、ジュニアからシニアまで幅広い世代の人たちが花壇の花植えやプランター作りに参加しています。花を植えた85個のプランターを町内の家庭に配り、道路に面した所に置いて下校時に花の世話をする”ながら見守り活動”を行って下校児童の安全を守っています。

石井地区

石井団地睦会 会長 氏川 良吉

私たち石井団地睦会は、今年で30周年を迎えました。現在会員は79名です。会員の中からスクールガード隊を結成し、石井小学校の児童を交通事故などの被害から守るための活動を、近隣の南西原自治会の皆様とともに、登下校時のパトロールを行っております。

また、石井地区では、青パトロールカーによる車部隊のスクールガードがあり、午後2時～午後3時30分くらいまで、石井小学校周辺を児童が安心して学校と自宅が行き来できるように、通学路はもちろん、交差点、往来の激しい道路等で子供たちの安全に協力しています。



戸祭地区

松原通り全寿会 会長 佐伯 勝一

私たち松原通り全寿会が所在する町内には、通称「お買物通り」と呼ぶ道路があります。

新川沿いを通り、国道119号線に接するところにベンチがあり休憩所もある人通りの多い道路です。全寿会は、通行される方々が気持ちよく歩けるように、クラブ会員により除草作業などの美化活動を行っています。

泉が丘地区

あさがおシニア会 会長 加藤 勲

当会は、平成6年に発足し、地域の憩いの場として、向原児童公園内に花壇をつくり、チューリップ・スイセン・その他、宇都宮市都市整備部景観みどり課より提供された花苗を植え、多くの方に楽しんでいただいております。また、花を愛する会員が、花壇の手入れ等喜びをもって活動しております。

春は、「花見」秋には公園内に実ったリンゴを祝って「隣互会」を開いています。これからも、この活動が長く続き、泉が丘の皆さんと共に、明るく元氣よく、生活の一部として続けていきたいと思っております。





善光寺御開帳と花咲く信州の旅

◇宇都宮市発着料金

1泊2日(2食) 13,350円 2泊3日(5食) 20,100円

15名様以上でOK!

料金に含むもの／ 宿泊代(夕食、朝食) バス代 諸税
含まれないもの／ 高速道路代 昼食代 入場見学科料など

善光寺御開帳期間

信州戸倉上山田温泉湯楽ゆうざん

令和4年4月～6月

〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉 2-32-11

写真は中日庭儀大法要

(4/23と5/7に開催)

☎026-275-2333

東日本大震災から **11年**

—誰も置き去りにしないため 今わたしにできること—



復興は終わらない。

飛行船

三陸物産店
釜石物産店
復興野菜市場

飛行船では東日本大震災直後から、全国の皆様からお預かりした
真心の支援物資や自社農場の野菜などを、
岩手県釜石市や大槌町、福島県南相馬市の方々へお届けしてきました。

*

そしてこの活動と並行して、東北で復興を遂げた逸品を提供する店として、
「釜石物産店」「三陸物産店」「復興野菜市場」「復興食堂 ゆめ広場」を
OPENし、東北の美味しいと生産者の想いをお届けしています。

*

復興はまだ終わらない。私たちは「買う」通じて東北の生産者を応援します。



買うは力になる

美味しいは応援になる

有限会社 **飛行船** (本社)

栃木県宇都宮市鶴田 2-11-4

TEL **028-649-0180**

編集後記

いちよう第36号では持続可能な開発目標「SDGs」の紙面があり、クラブ活動に活かしたい目標が紹介されておりました。個人でも興味を持った目標に関心を持つことや、出前講座もいいと思います。

懸念されていたオミクロン株による感染拡大に伴い、栃木県は「まん延防止等重点措置」が適用されました。家に居る時間が長くなり、窮屈な日常生活を余儀なくされておりますが、皆様いかがお過ごしですか。体を動かすこと、計画的な時間の活用を考えたいものです。

(阿部 靖)

令和4年が幕を明けましたが、新型コロナウイルス感染拡大が宇老連の部会をはじめ老人クラブにおいて、事業計画を作成しては変更、延期、中止の昨今、この状況が長く続くと本来の事業から気持ちが離れることが危惧されます。今は屋外中心の活動でグラウンドゴルフ・ペタンク・輪投げ・歩け歩け等工夫して我慢の時間だと思

います。会員には健康活動なども必要ですが、今は「感染しない、感染させない」を合言葉に頑張ることが大事だと思います。

(橘高幸次郎)

栃木県は新型コロナウイルス感染拡大を受け「まん延防止等重点措置」が適用され、宇都宮市の感染者も増加が顕著でこれからとても心配です。昨年末ころには収束か?と期待する状況下でしたが冬期には感染拡大の声も聞かれていたところ。この再感染拡大により今年も各種行事の実施が危ぶまれるところです。

私は今まで「いちよう」を読む側でしたが、今年度から編集する側になりました。編集作業は素人でありませんが、会員の皆様に興味を持ち読んで頂ける「いちよう」となるよう心掛けたいと思います。また、先輩諸氏の功績を汚さぬよう頑張りたいと思いますので、ご指導方よろしくお願い致します。

(高橋 勉)